

イオン「お取引先さまホットライン」利用規約

この規約は（以下、「本規約」といいます。）は、イオン株式会社（以下、「イオン」といいます。）及び一般社団法人ザ・グローバル・アライアンス・フォー・サステナイナブル・サプライチェーン（以下、「ASSC」といいます。）が提供する、イオン「お取引先さまホットライン」（ASSC の提供するスマートフォン向けアプリケーションの Genba-Wise（以下、「Genba-Wise」といいます。）を含みます。）（以下、あわせて「お取引先さまホットライン」といいます。）の利用に関する条件を、お取引先さまホットラインの利用者（以下、「利用者」といいます。）、とイオンとの間で定めるものです。

第1条（規約への同意）

1. 利用者は、お取引先さまホットラインプライバシーポリシー、及び本規約の定めに従ってお取引先さまホットラインを利用しなければなりません。
2. 利用者が未成年者である場合は、親権者など法定代理人の同意(本規約への同意を含みます)を得たうえで、お取引先さまホットラインを利用してください。また、本規約に同意した時点で未成年者であった利用者が、成年に達した後にお取引先さまホットラインを利用した場合、未成年者であった期間の利用行為を追認したものとみなします。
3. お取引先さまホットラインにおいて個別利用規約がある場合、利用者は、本規約のほか、個別利用規約の定めにも従ってお取引先さまホットラインを利用しなければなりません。

第2条（規約の変更）

1. イオンは、以下の各号のいずれかに該当する場合は、民法第 548 条の 4 の規定に基づき本規約を随時変更できます。本規約が変更された後のお取引先さまホットラインには、変更後の本規約が適用されます。
 - (1)本規約の変更が、利用者の一般の利益に適合するとき
 - (2)本規約の変更が、契約をした目的に反せず、かつ、変更の必要性、変更後の内容の相当性及びその内容その他の変更に係る事情に照らして合理的なものであるとき
2. イオンは、本規約の変更を行う場合は、変更後の本規約の効力発生時期を定め、効力発生時期の 1 週間前までに、変更後の本規約の内容及び効力発生時期を利用者に通知、お取引先さまホットライン上又はイオンが運営するウェブサイト内の適宜の場所での表示、その他所定の方法により利用者に周知します。
3. 前二項の規定にかかわらず、前項の本規約の変更の周知後に利用者がお取引先さまホットラインを利用した場合又はイオン所定の期間内に利用者が解約の手続きをとらなかった場合、当該利用者は本規約の変更に同意したものとします。

4. 本規約と異なる利用をする利用者は、当該異なる点について別途イオンと変更契約を締結します。

第3条（サービスの概要）

利用者は、利用者側からの相談対応、利用者の職場に関する改善提案・課題共有・調査訪問、イオンへの報告・対応提案、データベースの構築、分析、緊急時の警察、消防、救急等に対する公益通報、イオン内での検討チームの結成等の利用者への支援・救済等、イオンがお取引先さまホットラインの名称で提供する本規約記載のサービスその他イオンが別途指定するサービスを利用することができます。なお、お取引先さまホットラインを利用する際に使用するフリーダイヤルについてはイオンが負担し、メール送受信、ウェブサイト閲覧その他の通信の際に必要な一切の通信費用は利用者が負担するものとします。

第4条(Genba-Wise の利用条件)

1. Genba-Wise の利用者は、Genba-Wise の利用に際してパスワードを登録する場合、これを不正に利用されないようご自身の責任で厳重に管理しなければなりません。ASSC は、登録されたパスワードを利用して行われた一切の行為を、利用者ご本人の行為とみなすことができます。
2. Genba-Wise に登録した利用者は、いつでもアカウントを削除して退会することができます。
3. ASSC は、利用者が本規約に違反し又は違反するおそれがあると認めた場合、事前に利用者に通知することなくアカウントを停止又は削除することができます。
4. 利用者の Genba-Wise におけるすべての利用権は、理由を問わず、アカウントが削除された時点で消滅します。利用者が誤ってアカウントを削除した場合であっても、アカウントの復旧はできませんのでご注意ください。
5. Genba-Wise のアカウントは、利用者に一身専属的に帰属します。利用者の Genba-Wise におけるすべての利用権は、第三者に譲渡、貸与又は相続させることはできません。
6. Genba-Wise の個人用アカウントを複数作成することはできません。
7. Genba-Wise の個人用アカウントが ASSC によって停止された場合、ASSC の許可なく新たなアカウントを作成することはできません。

第5条（サービスの提供）

1. 利用者は、Genba-Wise を利用するにあたり、必要なスマートデバイス、通信機器、オペレーションシステム、通信手段及び電力などを、利用者又はイオンの信用と責任で用意しなければなりません。なお、利用者が未成年者である場合は、イオン又は親権者など法定代理人が利用者に使用を認めたものをご使用ください。

2. イオンは、お取引先さまホットラインの全部又は一部を、年齢、ご本人確認の有無、利用者サービスの提供を受ける目的で、利用者がイオン又は ASSC に提供する一切の情報（以下、「登録情報」といいます。）の有無、その他、イオン又は ASSC が必要と判断する条件を充たした利用者限定して提供することができるものとします。
3. 利用者は、お取引先さまホットラインの名称、内容、年齢や利用環境等、イオン及び ASSC の定める条件を確認の上、当該条件に応じて、イオン及び ASSC の定める範囲内で、お取引先さまホットラインを利用するものとします。
4. イオンは、理由の如何を問わず、利用者に事前の通知・催告をすることなく、お取引先さまホットラインの名称及び利用範囲等を設定・変更することができるものとします。また、お取引先さまホットラインの機能の全部又は一部について、設定、追加、削除、内容の変更、休止、廃止をすることができるものとします。
5. イオン及び ASSC は、お取引先さまホットラインを通じた相談を含むお取引先さまホットライン上のあらゆる情報を、サプライチェーンでの労働人権課題の早期発見および改善の目的のため、イオン又は ASSC が必要と考える範囲内において自由に利用することができるものとします。
6. 利用者は、利用者登録の解除後も、イオン及び ASSC が利用者の相談内容を合理的な期間、バックアップ、アーカイブ又は監査の目的のため保有することがあり、法律に義務づけられた場合又は正当な業務上の目的のため利用者の記録のアーカイブのコピーを保有することに同意します。

第 6 条（アンケート）

1. イオン及び ASSC は利用者に対して、利用者の属性・動向・意見等を調査する目的で、利用者に対してアンケート（質問）形式でウェブサイトや電子メールを通じて回答・投票・投稿させること（以下、「アンケート」といいます。）を随時実施することができるものとします。
2. 利用者によるアンケートの回答内容について発生する著作権等の知的財産権その他一切の権利については、利用者がイオン又は ASSC に回答を送信した時点をもってイオン又は ASSC に移転するものとし、イオン及び ASSC は回答内容に含まれる情報を、第 8 条に定める登録情報・個人情報の取扱に準じて利用することができるものとします。

第 7 条（認証情報の管理と登録情報の変更）

1. Genba-Wise の利用者は、自己の責任と費用負担によって、登録情報のうち、ID 及びパスワードその他 ASSC が利用者からの接続を認証するために必要な情報（以下、「認証情報」といいます。）の管理を行うものとし、認証情報を第三者に利用させ、

第三者への譲渡、承継、質入その他なんらかの処分をし、又は公開等をしてはならないものとします。

2. Genba-Wise の利用者の管理不十分による認証情報の漏洩、使用上の過誤、第三者の使用、不正アクセス等による損害の責任は利用者が負うものとし、イオン及び ASSC は、イオン又は ASSC に故意又は重過失がある場合を除き、いかなる責任も負わないものとします。万一、認証情報が不正に利用されたことによりイオン、ASSC 又は第三者に損害が生じた場合、利用者は当該損害を賠償するものとします。
3. Genba-Wise の利用者は、登録情報に変更が生じた場合、認証情報を第三者に知られた場合及び第三者に認証情報が使用されている疑いのある場合には、本規約及び ASSC が定める方法により、直ちにイオン及び ASSC にその旨連絡すると共に、第三者による認証情報の利用を回避するための措置を可能な限り取るものとし、イオン又は ASSC の指示がある場合にはこれに従うものとします。
4. Genba-Wise の利用者が前項の連絡等の措置を取らなかったことにより不利益を被った場合は、イオン又は ASSC に故意又は重過失があった場合を除き、イオン及び ASSC は一切の責任を負わないものとします。
5. Genba-Wise の利用者が本条第 3 項の連絡をしなかった場合、イオン及び ASSC は当該利用者が退会したとみなすことができるものとします。

第 8 条（登録情報・個人情報）

1. イオン及び ASSC は、登録情報を、以下各号の目的で利用します。
 - (1) お取引先さまホットラインの運営（ASSC からイオン又は利用者に対して、あらゆる情報を提供することを含みます）
 - (2) イオン又は ASSC が利用者にとって有益だと判断するイオン又は ASSC のサービス（お取引先さまホットラインに限りません）又は、広告主や提携先企業の商品、サービス等に関する情報の提供
 - (3) お取引先さまホットラインの品質管理のためのアンケート調査及び当該結果の分析
 - (4) 利用者に対する、お取引先さまホットライン運営に著しく影響を及ぼす事柄（お取引先さまホットライン内容の大幅な変更、一時停止を含みますがこれらに限られません）に関する連絡
 - (5) 利用者に対する個人情報の取扱いに関する同意を求めるための連絡
2. 利用者は、登録情報について、以下各号の場合には、イオン及び ASSC が本人以外の第三者に開示することに同意します。
 - (1) お取引先さまホットライン若しくはこれに関連するサービスの向上又は関連事業開発の目的で登録情報を集計及び分析等する場合
 - (2) 前号の集計及び分析等により得られたものを、個人を識別又は特定できない態様にて、第三者に開示又は提供する場合

- (3) 登録情報の開示や利用について当該個人情報の利用者本人の同意がある場合
 - (4) イオン又は利用者が希望するサービスを提供するために、登録情報の開示や利用が必要と認められる場合
 - (5) イオン又は利用者が希望するサービスを提供する目的で、提携先等第三者が登録情報を必要とする場合（なお、当該提携先等の第三者は、ASSC が提供した登録情報をサービス提供のために必要な範囲を超えて利用することはできません）
 - (6) 法令に基づく場合
 - (7) ASSC、イオン、利用者その他第三者の生命、身体もしくは財産、又はイオンもしくは ASSC が提供する一切のサービスの保護のために必要がある場合
 - (8) 公衆衛生の向上又は児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合
 - (9) 国の機関もしくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合、これらの者から正当に開示を求められた場合
3. イオン及び ASSC は、個人情報について、イオン「お取引先さまホットライン」プライバシーポリシーに基づき取り扱うものとします。
4. 利用者は、登録情報について、開示、削除、訂正又は利用停止の請求ができるものとし、利用者本人からの請求であることが確認できる場合に限り、イオンはこれに速やかに対応するものとします。

第9条（利用停止等）

1. イオンは、利用者が以下のいずれかの事由に該当する場合、又はその恐れがあるとイオンが判断した場合、利用者へ事前に通告・催告することなく、かつ利用者の承諾を得ずに、イオンの裁量により当該利用者に通知することにより直ちに、当該利用者に対して、お取引先さまホットラインの全部又は一部の利用停止、その他イオンが適切と判断する措置をとることができるものとします。なお、登録された電子メールアドレスが機能していない場合は、これらの措置をとることにより、当該利用者へ通知したものとみなすこととします。
- (1) 本利用規約に違反した場合
 - (2) 登録情報に虚偽、過誤がある場合
 - (3) 登録された電子メールアドレスが機能していないと判断される場合
 - (4) 第三者になりすまして Genba-Wise 利用者登録を行った場合
 - (5) 利用者がイオンの業務委託先を退職した場合
 - (6) 利用者が死亡した場合
 - (7) その他、イオンが利用者として不適切と判断した場合
2. 前項の場合において、イオン又は ASSC が何らかの損害を被った場合、利用者はイオン又は ASSC に対して当該損害を賠償するものとします。

3. ASSC は利用者に対して、第 1 項に定める措置の理由を開示する義務を負わないものとします。

第 10 条（知的財産権等）

1. Genba-Wise を含むお取引先さまホットラインを構成する文章、画像、動画、プログラムその他情報について発生している一切の著作権（著作権法第 27 条又は第 28 条に定める権利を含みます）その他の知的財産権、肖像権及びパブリシティ権その他の人格権ならびに所有権その他の財産権は、イオン又は ASSC に帰属します。
2. イオン及び ASSC は、利用者がお取引先さまホットラインにおいて投稿、アップロード又は保存した全ての情報（文字情報、画像情報等を含みますがこれらに限られません）について、これらを保存・蓄積した上、お取引先さまホットラインの円滑な運営、改善、お取引先さまホットラインの宣伝告知等（第三者のメディアへの掲載を通じた紹介記事・コンテンツ等も含まれます。）を目的として、翻訳し、またあらゆる態様で利用できるものとし、利用者はこれに同意するものとします。
3. 利用者は、イオン、ASSC 及び ASSC から権利を承継し又は許諾された者に対し、著作人格権を行使しないことに同意するものとします。
4. 利用者は、自己の著作物に関して、第三者の権利侵害等の問題が発生した場合、自己の費用と責任においてかかる問題を解決するとともに、イオン及び ASSC に何等の迷惑又は損害を与えないものとします。

第 11 条（禁止事項）

1. 利用者は、以下の禁止事項を行ってはならないものとします。
 - (1) 虚偽の申告
 - (2) お取引先さまホットラインの運営を妨害する行為
 - (3) 他の利用者や利用者、イオン、ASSC、その他第三者を中傷したり、名誉を傷つけたりするもの、権利を侵害するもの
2. 利用者が前項に定める禁止事項のいずれかに違反した場合、イオン及び ASSC は、当該利用者に対し、その行為によりイオン又は ASSC が被った一切の損害（合理的な弁護士費用を含みます）の賠償を請求できるものとします。

第 12 条（お取引先さまホットラインの停止・中止・終了）

1. イオンは、以下各号の事由に起因する場合、お取引先さまホットラインの全部又は一部を停止することができるものとします。
 - (1) イオン又は ASSC が、定期的又は緊急に、お取引先さまホットライン提供のためのコンピュータシステムの保守・点検を行う場合

- (2) 火災・停電、天災地変等の非常事態によりお取引先さまホットラインの運営が不能となった場合
 - (3) 戦争、内乱、暴動、騒擾、労働争議等により、お取引先さまホットラインの運営が不能となった場合
 - (4) サービス提供のためのコンピュータシステムの不良及び第三者からの不正アクセス、コンピュータウィルスの感染等によりお取引先さまホットラインを提供できない場合
 - (5) 法律、法令等に基づく措置によりお取引先さまホットライン又は利用者サービスが提供できない場合
 - (6) その他、イオン又は ASSC が止むを得ないと判断した場合
2. イオンは、前項によりお取引先さまホットラインの運用を停止する場合、合理的な範囲で、事前に電子メールその他の手段により、利用者に対し、その旨を通知するものとします。ただし、緊急の場合は、この限りではありません。

第 13 条（免責）

- 1. イオン及び ASSC は、お取引先さまホットライン内に含まれるいかなる情報についても、その合法性、正確性、適切性、妥当性、道徳性、権利許諾の有無を保証しないものとします。
- 2. イオン及び ASSC は、お取引先さまホットラインにおいて、利用者相互間及び利用者と第三者との間で生じたいかなるトラブル（法令違反又は公序良俗に反する行為の提案、名誉毀損、侮辱、プライバシー侵害、脅迫、誹謗中傷、いやがらせ等）に関しても、イオン又は ASSC に故意又は重過失がある場合を除き、一切責任を負わないものとします。
- 3. イオン及び ASSC は、お取引先さまホットラインの停止・中止・終了及び同条第 3 項によるお取引先さまホットラインの変更に起因して利用者が発生したいかなる損害（情報等の消失に起因する損害を含みますが、これに限られません）についても、イオン又は ASSC に故意又は重過失がある場合を除き、一切責任を負わないものとします。
- 4. イオン及び ASSC は、利用者が使用するパーソナルコンピュータ・スマートフォン端末・モバイル端末、回線、ソフトウェア等の環境等又はコンピュータウィルス感染等に起因して生じたいかなる損害についても、一切責任を負わないものとします。なお、イオン及び ASSC は、別途定める方法により、利用者に対して、当該環境等について告知をすることができます。
- 5. イオン及び ASSC は、前各項に掲げるほか、お取引先さまホットラインの利用に起因して利用者が発生した一切の損害について、イオン又は ASSC に故意又は重過失がある場合を除き、責任を負わないものとします。

第 14 条（協議・管轄裁判所）

1. お取引先さまホットラインに関連して、利用者、イオン、ASSC、第三者との間で疑義、問題が生じた場合、都度誠意をもって協議し、解決を図るものとします。
2. 本規約に関する一切の訴訟その他の紛争については、東京簡易裁判所又は東京地方裁判所を第 1 審の専属的合意管轄裁判所とするものとします。

第 15 条（準拠法）

本規約は、日本法に準拠し、日本法に従って解釈されるものとします。